

教育委員会会議の議事録（平成29年3月臨時会）

◆ 日 時 平成29年3月9日（木曜日）午後6時

◆ 場 所 上杉分庁舎 教育局第1会議室

◆ 出席委員 教育長 大越 裕光
教育長職務代理者 吉田 利弘
委員 今野 克二
委員 齋藤 道子
委員 加藤 道代
委員 花輪 公雄
委員 中村 尚子

◆ 会議の概要

1 開 会 午後6時

2 議事録署名委員の指名 加藤 委員

3 付 議 事 項

第50号議案 仙台市立学校教職員人材育成基本方針について

（教職員課長 説明）

吉田委員 今回の権限移譲により、「ひと」ということに関して、仙台市教育委員会が自立に踏み出したというように受け止めた。その自立に当たってこの人材育成基本方針はとても重要なので、慎重に確認したいという思いから、前回、細かいところまで指摘させていただいた。

先に見させていただいた仙台市の教育の指針である「杜の都の学校教育」、そして今回の人材育成基本方針は、ともに第2期振興計画を踏まえて構成されたということである。つまり、仙台市教育委員会がこれから取り組む様々な施策の基盤が共通になったわけで、今後、一つのベクトルに向かって事業が展開されていくものと期待している。

ここで課題となるのが、この基本方針の内容をいかに教育委員会あるいは学校内で共有していくかということだろう。特に、学校職員の理解をどう深めていくか。例えば、キャリアステージごとに書かれている言葉の違いが、どういうことを意味しているのかをしっかりと理解してもらえるように取り組んでいかなければならない。

教 育 長 これからどう浸透させていくかについて、事務局で考えていることはあるか。

教 職 員 課 長 当然、文書を配って終わりということではなく、教育センターの研修や合同校長会などの場を利用して、職員一人一人に浸透させていきたい。

教 育 長 管理職へはもちろんだが、校務支援システムを活用して、教職員一人一人がこの方針等を見られるようにしていきたい。

花 輪 委 員 このような方針をまとめ、外に出すのは初めてか。

教 職 員 課 長 今回が初めてである。

花 輪 委 員 吉田委員と同じことを考えていたのだが、この人材育成基本方針はいろいろな方面から考えられていて、良いものができたと思う。これを教育界全体で共有できるようにすることが大切だろう。さらには、市民も見られるようにすることも必要だ。仙台市教育委員会は、こういう方針をもって人材育成に取り組もうとしているのだということを市民に知ってもらいたい。

教 育 長 教育委員会のホームページにも掲載する予定である。仙台市独自の採用試験も始まるが、受験生に振興計画や教育大綱、人材育成基本方針を知ってもらおうと、仙台市の教員を目指す意識もさらに高まるものと期待している。

中 村 委 員 この方針が、校長先生をはじめ、すべての先生に染み渡って行ってほしいと願う。その取り組みの先には必ず子どもたちがいて、方針が示す資質・能力を教員が身に付けると、子どもたちのためにこういう良いことがあるんだということが見えるようにしていただければと思う。

教 育 長 子どもたちのための先生を育てていくものであり、それは究極の目的である。方針に記してある「教員育成の具体的な方策」をいかに進めていくかが課題となる。

原案のとおり決定

(第 51 号議案から第 55 号議案まで一括説明)

第 51 号議案 教育委員会事務分掌規則の一部改正について

第 52 号議案 教育委員会職員の職名に関する規則の一部改正について

第 53 号議案 仙台市教育委員会職員安全衛生規則の一部改正について

第 54 号議案 仙台市教育委員会職員賞罰審査委員会規程の一部改正について

第 55 号議案 仙台市教育委員会職員倫理規程の一部改正について

(いずれも秘密会)

(人事課長 説明)

第 51 号議案から第 55 号議案まで、原案の通り決定

第 56 号議案 職員の人事に関する事項について

(職員の人事異動について)

(秘密会)

(人事課長 説明)

原案の通り決定

4. 閉 会 午後 6 時 50 分